

真弓山

足助中学校だより
令和8年3月10日(火)
第12号



◆第79回卒業証書授与式◆

3月6日(金)、第79回卒業証書授与式を挙行し、57名の卒業生が巣立っていきました。多くのご来賓、保護者、在校生が見守る中、中学校の3年間の課程を修了した証である卒業証書を堂々と受け取る姿には、3年間の成長を見ることができました。代表生徒による答辞や卒業生全員での別れの歌は感動的でした。仲間との別れを惜しみながらも、しっかりと在校生へエールを送ってくれました。最後は全校で足助中学校の校歌を歌い、卒業生を見送りました。

山田校長からは式辞の中で「素直であれ」

「真面目であれ」「謙虚であれ」という3つのメッセージが送られました。卒業生が足助中で身に付けた自立の精神で、力強く自分の道を進んでいってくれることを願っています。



【卒業生答辞より、一部抜粋】

・・・これから先、楽しいこともあれば、苦しいこともあると思います。それらすべてを成長の糧として進んでいきます。自分たちは一人ではない。これは、足助中学校での様々な場面を通して感じたことです。それが大きな支えとなり、自信となっています。・・・

・・・在校生の皆さん、足助中学校のタスキを託します。皆さんなら、さらによりよい学校を創り上げてくれると確信しています。皆さんは一人ではありません。周りのたくさんの人が支えてくれます。自信をもって様々なことにチャレンジしてください。私たちも、これからは卒業生として、同窓生として、誇れる足助中学校を応援していきます。・・・

・・・共に過ごした仲間たちとも、いよいよ別れの時です。仲間の笑顔と励ましに何度も勇気づけられました。皆とつくり上げた学校生活だからこそ味わえた喜びは数え切れません。花明かり学年の皆と出会えたことを誇りに思います。自分たちならではの花明かりをたくさん味わうことができました。

これからは、それぞれの道へと進みますが、足助中学校での学びを生かして、新たな自分なりの花を咲かせます。・・・



◆卒業生を送る会◆

3月3日(火)、卒業式に先立ち、1・2年生が卒業する3年生に向けて、感謝の気持ちを込めて「卒業生を送る会」を開催しました。2年生のリーダーを中心に、1・2年生がスタッフごとに準備を進め、会場の飾り付けや皆で楽しめる企画をしてくださいました。当日は笑いあり、涙ありで、楽しく温かな雰囲気の中で3年生は3年間の思い出を振り返ることができました。

